

2022年7月8日

各 位

会 社 名 株式会社 TAKARA & COMPANY  
代表者名 代表取締役社長 堆 誠一郎  
(コード番号 7921 東証プライム)  
問合せ先 常務執行役員総務部長 若松 宏明  
(TEL. 03-3971-3260)

## 中期経営計画の業績目標の修正に関するお知らせ

当社グループ（以下、当社）は、2022年7月8日開催の取締役会において、2020年7月7日に公表した中期経営計画の2023年5月期の業績目標を、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等の適用による影響と本日公表の2022年5月期業績を勘案の上見直すこととし、次のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

## (1) 中期経営計画の業績目標の修正内容

	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	
	実績	実績	当初目標	修正目標 (業績予想)
売上高	247億円	253億円	300億円	270億円
営業利益	27億円	35億円	29億円	36億円
営業利益率	10.9%	14.1%	9.7%	13.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	16億円	22億円	19億円	23億円
ROE	8.6%	10.0%	10.0%	10.0%

(注) 当初目標として掲げた業績目標値は、「収益認識に関する会計基準」等の適用前の数値目標となっており、2022年5月期より当該会計基準等を適用しております。

## (2) 修正の理由

当社は、2021年度から2023年度を対象とする3か年の中期経営計画における目標達成に向けて、取り組みを進めてまいりました。

売上高は、ディスクロージャー関連事業では、主に2022年5月期から「収益認識に関する会計基準」等を適用した影響により、通訳・翻訳事業では、主に新型コロナウイルス感染症が事業環境に及ぼした影響によりマイナスの影響を受けました。

利益は、両事業ともに重点施策が計画以上に進捗したことにより、中期経営計画の最終年度の利益目標を前倒して達成することができました。

このような状況を踏まえ、2022年度までの計画の進捗および2023年度の当社各事業分野における重点施策の更なる強化を見据え、中期経営計画の最終年度の業績目標（業績予想）を修正いたしました。

以 上